

シングルユース内視鏡

シングルユース内視鏡

リユース内視鏡およびシングルユース内視鏡に対する基本認識

オリンパスは、2023年5月に発表した経営戦略における4つの価値の源泉の一つとして、シングルユース内視鏡を含む「事業拡大とグローバル展開」を掲げています。当社では引き続きシングルユース内視鏡の市場機会に注目しており、リユース内視鏡に加えて、シングルユース内視鏡で製品ポートフォリオを補完してまいります。

リユース内視鏡は、高度な画像処理や操作性に対する臨床上のニーズが高いことに加え、病院にとっての経済的な効率性から、今後もさまざまな手技の第一選択肢になると考えています。

一方、シングルユース内視鏡は、特定の手技に関する選択肢として急速に普及しており、シングルユース内視鏡の市場は、2020年から2030年の間に、毎年15~18%の成長*1が見込まれています。

当社は、内視鏡の領域におけるリーディングカンパニーとして、画像技術、操作性、人間工学に係る知識・経験や、マーケットにおける圧倒的なシェアを強みとして、シングルユース内視鏡の開発に取り組んでいます。




*1 成長率見通しは自社調べ

当社においてシングルユース内視鏡を導入予定(販売中)の領域(2024年10月現在)

当社は、あらゆる患者さん、手技、医療現場に最良の適切なソリューションを提供し、**内視鏡医療のパートナー**となることを目指しています。この実現に向けて、**シングルユース内視鏡に対する戦略的なアプローチを確立しました。**

画像技術、操作性におけるバイオニア			マーケットにおける圧倒的なシェア		
最高水準の画像技術	感染対策	高い操作性	ワークフローの改善 (オンデマンドソリューション)	耐久性と信頼性	コスト管理

革新的なイメージング技術にフォーカスし、医師のニーズを満たす最適な内視鏡を提供

 消化器科 十二指腸鏡・胆道鏡 2025年~ 2026年に導入検討中	 泌尿器科 尿管鏡*2 2024年にFDAの認可を取得	 呼吸器科 気管支鏡*2 2021年に米国にて発売済み 鼻咽喉鏡*2 2023年に米国にて発売済み
---	---	---

Spotlight : 米国で510(k)の認可を取得

RenaFlex Single-use Flexible Ureteroscope*2

シングルユース軟性尿管鏡システム「RenaFlex(レナフレックス)」は、尿路にアクセスすることで、尿路結石をはじめとした泌尿器科の疾患の診断および治療を支援します。結石の大きさ、組成、部位にかかわらず、当社は幅広い結石破碎のソリューションを提供しています。



*2 医薬品医療機器等法承認品など、一部地域における承認、未発売の技術を含む製品、デバイス情報が含まれております